

5 用語解説

あ 行

- 暗渠 　　ふたをしたり地下に設けて、外部から見えないようにされている水路。
⇔開渠
- オープンスペース 　交通や建物などによって占有されない空地。公園・緑地、農地、河川などが含まれる。

か 行

- 開渠 　　ふたのない水路。⇔暗渠
- 河岸段丘 　河川の流れて沿って丘が続き、河川に向けて階段状に低くなっている地形。
- 崖線 　　段丘の端部の急傾斜な部分が、一定の距離で続いている場所。
- 下刻作用 　河川の流れて川底を深くする浸食作用。
- 灌漑用水 　農作物を栽培するために必要な水を耕地へ供給するための水路。
- 冠水 　　洪水などで、水につかること。
- 涵養機能 　降水を貯留し、河川に急激に流れ込むことを防ぐとともに、土壌を浸透する間に水質を浄化する機能。

さ 行

- 市民農園 　農業者以外の住民が、レクリエーションなどの目的で、野菜や花を育てるための、小面積に区分された農園。
- 市民緑地 　都市内に緑とオープンスペースを確保するため、都市緑地法にもとづき、自治体などが、土地所有者と契約して、地域の人々が利用できるように公開する緑地。
- 社寺林 　　社寺が所有する森林。
- 植生 　　陸地で見られる植物被覆。森林や草地、耕作地など、気候や土地利用、人の関わりに影響を受ける。
- 親水 　　水や河川など、水に対する親しみを深めること。
- 新東京百景 　東京都が、都民の日制定 30 周年を記念して選定した都内の景勝地。

生物多様性 全ての生き物の間に違いがあること。生態系の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性という3つのレベルの多様性がある。本計画における、生物多様性の確保とは、生態系や種の多様性を支えるための緑と水に関する事項をさす。

た 行

東京の名湧水
57選 東京都が、湧水への関心を高め、その保護と回復を図るために選定した、水量、水質、その由来、景観などに優れた湧水。

都市計画公園・
緑地の整備方針
(改定) 東京都及び市区町が策定した、東京における水と緑のネットワークの形成を目指し、都市計画公園・緑地の計画的な整備促進と、整備効果の早期発現に向けた取組の方針。

都市緑地法 市において緑地を保全するとともに緑化を推進することにより良好な都市環境の形成を図り、健康で文化的な都市生活の確保に寄与することを目的とした法律。本計画の根拠法。

な 行

内水氾濫 住宅地などの堤防の内側（内水）で起きる氾濫。下水道や河川の処理能力を超えた大雨が降るなど、内水の水はけが悪化することで起きる。

2020年の東京 「10年後の東京」計画の理念、基本的な考え方を着実に継承し、これを充実・強化するとともに、東日本大震災後の新たな社会経済状況に対して、中長期的な視点からの確に対応し、日本の再生と東京のさらなる進化を目指して策定した新たな都市戦略。

は 行

ヒートアイランド
現象 都市部の気温が周辺地域よりも高くなる現象。アスファルトの熱のためこみや車の排熱などが原因とされている。

ビオトープ ドイツ語で、生息場所を意味する言葉。近年では、生物がそこで生きられるように人工的に自然を復元した小規模な場所を指すこともある。

福生市
環境基本計画 市の環境分野の施策の計画的・総合的な取組みを明らかにした環境政策の総合的指針。平成16年策定。

福生市総合計画
(第4期) 全ての市民が心から「住んでよかった」、「住み続けたい」と思えるまちを実現するための施策を明らかにするもので、基本構想、基本計画（「前期基本計画」及び「後期基本計画」）、実施計画で構成される。平成22年策定。

福生市
地域防災計画 市及び防災機関、市民が連携して災害予防・対策を図り、被害の軽減を図ることを目的とした計画。平成21年策定。

ふっさ十景 平成3年に市制20周年記念事業の一環で、市民の意見を参考にして、福生市が選定した市内の魅力的な景観。

福生市都市計画 マスタープラン	まちづくり分野の計画として、総合的な視点で捉えた土地利用の方針、都市施設の整備方針。平成 24 年策定。
福生市農業振興 計画	福生市の貴重な農地を保全し、農業の振興を図るための計画。平成 23 年策定。
福生市まちづくり 景観基本計画	市民、事業者、行政が共有する「福生市の景観づくりの将来像」を示す計画。平成 18 年策定。
萌芽更新	伐採後に幹から伸びてきた芽（萌芽）を育てることで、緑地の保全を図る方法。
防災協力農地	災害時に、生鮮食品の提供や農地を緊急避難場所として利用する内容の協定を農家等と自治体とで締結して、登録されている農地。

ま 行

緑確保の総合的 な方針	東京都と区市町村が合同で策定した、減少傾向にある民有地の既存の緑をまちづくりの取組の中で計画的に確保するための方針。
緑施策の新展開 ～生物多様性の 保全に向けた 基本戦略	東京都が策定した、生物多様性の危機を背景に、緑施策のこれまでの取組と、生物多様性の視点から強化する将来的な施策の方向性を取りまとめたもの。
緑の基本計画	市町村が、緑地の保全及び緑化の推進を総合的、計画的に実施するため、緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定める基本計画。

や 行

湧水	わきみず。地中にある地下水が自然に地上に出てきたもの。
湧水調査報告書 -福生市の湧き水-	市民を中心に結成した「ふっさ湧き水探検隊」による福生市内 8 箇所の湧き水の水質や流量などの調査結果をまとめた報告書。
ユニバーサル デザイン	年齢や性別、障害の有無などに関わらず、すべての人にとって使いやすいようにデザインすること。

ら 行

緑視率	ある視点から眺めたときに、視野に占める緑の割合。
レクリエーション	仕事や勉強などの日常生活の疲れを癒すための休養や娯楽。